

(3) 試験に関する注意事項

- ① 原則として試験は50分間で実施する。
- ② 学生証を所持していない学生は受験できない。なお、当日忘れられた場合は、学生サービス課にて仮学生証の発行を受けること(有料500円・当日限り有効)。
- ③ 受験科目が重複した場合は、指定された期日(試験時間割発表時に掲示)までに学生サービス課へ申し出る
こと。
- ④ 答案は白紙であっても必ず提出すること。
- ⑤ 不正行為が発覚した場合には、それ以前に受験した科目の評価をすべて無効(未評価)とすること。
- ⑥ 試験場においては、すべて試験監督者の指示に従うこと。
- ⑦ その他試験に関しましては学生サービス課へ問い合わせること。

**なお、試験に関する詳しい注意事項は、試験時間割発表時に学内掲
示板、および学生ポータルサイトでお知らせします。**

(4) 各学期末授業および試験の総括(追・再試験を含む)

各学期末に授業および試験の総括を実施します。科目によっては、講義時間内(90分間)の40分間で総括、50分間で追・再試験を行う場合があります。詳しくは追・再試験1週間前に学生ポータルサイトに発表します。

● 追試験

定期試験を病気その他やむを得ない事由により受験できなかつた者のうち、指定された期日まで試験欠席届を提出した者に対して行う試験である(無料)。また、本人の不注意による試験の欠席およびを証明する書類がない場合には、追試験の対象とならない。なお、試験は講義時間内で実施する。

※追試験を欠席した場合の再度の試験は行わない。

● 再試験

成績が「不可」となった科目に対して行う試験である(有料/1科目2,000円)。ただし、実験・実習・演習科目は再試験を行わない。なお、試験は講義時間内で実施します。

また、再試験の結果、合格した場合の評価は原則として「可」となる。

※再試験を欠席した場合の再度の試験は行わない。

※追試験・再試験の実施について

追試験・再試験(以下、追再試験と表す)の実施方法は各学期の成績表開示後に学生ポータルサイトにて確認すること。概要は次の通り。

- ① 当該学期の成績表を学生ポータルサイトで確認する。
- ② 各自成績を確認し、不可となった科目及び追試験手続き科目をチェックする。
- ③ 追再試験時間割の試験実施科目で再試験の受験を希望する場合は、1科目につき2,000円の再試験受験用証紙を券売機にて購入し、試験時に持参する。
- ④ 再試験受験者は答案の指定箇所に再試験受験用証紙を貼付して必ず提出すること。
- ⑤ 再試験がレポート提出になった場合は、レポートの表紙の指定箇所に再試験受験用証紙を貼付して(貼付していないレポート答案は無効となり、評価しない)指定期日、場所へ提出すること。
- ⑥ 追試験を受験する場合は、証紙を貼付する必要はない。

1.1 成績について

1 成績評価

成績評価は、「秀」・「優」・「良」・「可」が合格で、「不可」は不合格です。成績評価の基準は次の通りです。

成績評価のガイドライン

| 判定 | 成績 | 表示 | 成績評価基準 | GP | 成績評価内容 |
|-----|-----|----|---------|-----|---------------------|
| 合格 | 秀 | S | 100~90点 | 4.0 | 特に優れた成績(履修者全体の5%未満) |
| | 優 | A | 89~80点 | 3.0 | 優れた成績 |
| | 良 | B | 79~70点 | 2.0 | 妥当と認められる成績 |
| | 可 | C | 69~60点 | 1.0 | 合格と認められる成績 |
| 不合格 | 不可 | D | 59点以下 | 0 | 合格と認められる成績に達していない |
| | 未評価 | F | — | 0 | 評価に値しない |

2 GPA(グレート・ポイント・アベレージ)

(1) GPA

自らの学業成績の状況を的確に把握して、適正な履修計画とそれに基づく学習に役立てるため、平成18年度入学生からGPAを算出します。

(2) GPA対象科目

GPAの対象科目は、①「卒業要件に算入できる科目」であって、かつ②「5段階評価によって成績を認定する科目」とし、③「学生が履修登録した科目」とします。したがって、他学科・他学部職課程科目などは含め、教職・学術情報課程や特別活動プログラムおよび認定科目は除かれます。

(3) GPAの算出

〔学期ごとのGPAの算出方法〕

学期ごとのGPA算出は、次の式による。

$$\frac{\text{(当該学期で履修登録したGPA対象科目のGP} \times \text{その科目の単位数)の合計}}{\text{当該学期で履修登録したGPA対象科目の単位数の合計}}$$

注1. GPAは小数第3位を四捨五入し、小数第2位までを表示する。

注2. GPA対象科目で不可(D)および未評価(F)科目は、分母を含む。

注3. 通年科目は後学期に含めGPAを算出する。

注4. 「不可」・「未評価」となった科目を再履修した場合は、再履修した当該学期の対象科目に含め、GPAを算出する。

注5. 前項の場合、「不可」・「未評価」となった学期のGPAは変更しない。

[通算GPAの算出方法]

通算GPAは、在学中に履修登録したすべてのGPA対象科目に基づくものであり、その算出は次の式による。

$$\frac{\text{(在学中に履修登録したGPA対象科目の最新GP} \times \text{その科目の単位数)の合計}}{\text{在学中に履修登録したGPA対象科目の単位数の合計}}$$

注1. 通算GPAは毎学期末に算出する。

注2. 再履修した場合は1科目としてカウントする(ダブルカウントしない)。

注3. 再履修した科目のGPは、最新の評価に基づく値とする。